



勝ち負けを超えた先に得られるもの

5月25日(土)、風が強い日でしたが、そんなことには一切動じない八重畑っ子の運動会を開催しました。開会式では、鼓笛隊の力強い演奏のもと低学年がリズムに乗って入場行進、そして恒例の1年生の開会宣誓で幕を開けました。

手に汗握る団体競技や思わず微笑んでしまうチャンスレースと、様々なアイデアや工夫を取り入れながらの内容でした。

キッズソーランでは、この日のために3年生が1年生に丁寧に手ほどきをし、本番では気合の入ったカッコイイ姿を見せました。伝統受け継ぐ神楽では、思わず見入ってしまうほど、完成度の高い舞でした。改めて、高学年の運動会にかける思いと、神楽を継承するプライドが感じられました。一生懸命に駆け抜けた徒競走や全員リレー、声をからした応援など、すべてに全力を出し切る姿はとても輝いていました。

結果は、紅組が優勝しましたが、勝っても、負けても互いに拍手を送ったり、最後まで健闘を称えて大きな声であいさつをしたりするなど、お互いを尊重する姿勢は、真剣にそして本気でやり切った証とも言えます。まさに児童会が定義した「勝ち負けを超えた先に得られるものを勝利とする」を体感できた運動会になりました。

鼓笛隊、応援、競技、係活動と全校をリードした執行部をはじめとする6年生には大きな拍手を送ります。子どもたちの躍動する姿とたくさんの笑顔が見られた運動会。子どもたちにとって価値ある1日になりました。

保護者の皆様には、会場準備や後片付けをはじめ、運営にご協力をいただき本当にありがとうございました。併せて、たくさんのご来校と声援をいただいたことに感謝申し上げます。

◇保護者の皆様の感想を一部紹介します。(ご記入に協力いただき、ありがとうございました。)

・勝っても負けても、お友達や相手チームを応援したり、拍手したりする姿に感動しました。児童数が少ない分、学年関係なく協力できていて、とても良い運動会でした。

・閉会式後の6年生の満足気な6年生の顔が印象的でした。これからも、力を合わせて成長してほしいと思います。



友だちのために行動する「勇気」

6月6日（木）、「いじめ防止を考える日」に伴い、児童朝会でいじめ防止集会を開きました。各学年ともいじめについてしっかりと考え、自分自身の生活を見直すとともに、「相手の嫌がる言葉を言わない」「相手が喜ぶ言葉を積極的に使う」など、前向きな決意も多く発表されました。みんなが笑顔で安心して生活を送りたいという思いが伝わってきました。

昨年度に中村望乃叶さん（現3年生）が書いた読書感想文（一部抜粋）を紹介します。「いじめを見たら知らせる」「相談する」など、一人一人の勇気の必要性を感じたようです。いじめについては喫緊の重要課題と捉えています。ぜひ、ご家庭での話題に活用頂ければと思います。引き続き、お子様を見守ると共に、気になることがある場合はご連絡いただくようお願いいたします。



「自分を守るクエスト」
この本を読んでもみると、「自分を守る」というのは、学校での「いじめ」や「辛いこと」のことでした。その中で、私が紹介したいことが四つあります。

一つ目は、いじめを見たら知らせるということです。黙ってみているだけでも心が辛くなるということを知りました。

二つ目は、嫌だと感じたときには、相談するということです。黙ってみていると、いじめがレベルアップしてしまうそうです。

三つ目は、友だちの気持ちが分からない人がいるということです。知らないうちの人に人を傷つけてしまったり、怒らせてしまったりする人もいます。

四つ目は、「車椅子の友だちがかわいそうだったから手伝っていたら嫌われた」ということもあるそうです。良いことをしているのに、こんなことが起きたら悲しいです。

いじめをしてはいけないということは、みんな知っていると思いますが、初めて知ることでもたくさんあると思うので、読んでみてください。

地域資源を活用した学びに感謝！

5月24日（金）に5年生が**田植え体験**を行いました。田んぼへの手植えによる苗付けは、今ではなかなか見ない光景になり、子どもたちはおぼつかない姿勢ながらも1本1本丁寧に苗植えを行いました。中には、度胸良くサクサクと作業を進める子もいて、見に来ていた保護者からは思わず「スカウトしたい」という声も聞かれました（笑）。貴重な経験に、全員が満足な表情を浮かべていました。今年度も、晴山喜幸様より水田をお借りしています。また、JAの皆様にも、丁寧に指導いただきました。ありがとうございます。

5月31日（金）には、3年生が**りんご企画会議**を行いました。「りんごの先生」宇津宮邦昭様をはじめ、振興センター・婦人会・JA様にお越しいただき、今年度のりんご丸かじり事業をスタートさせました。「日本のりんごの生産量は世界で第何位？」「りんごは何種類くらいあるの？」「ふじの名前の由来は？」などの質問に、丁寧に答えてくださいました。これから1年間、お世話になります。よろしくお願いいたします。

続く、6月6日（木）には伊藤貢様のりんご園にて、**りんご摘果体験**を行いました。子どもたちは、上から下からとのぞき込みながらりんごを見つけ、教わったとおり摘果を行いました。

毎年、地域の学習資源を活用して、学ぶ機会をいただいていることに感謝申し上げます。

